

生涯教育文献目録（1991. 1～1991. 12）

日本生涯教育学会

—凡 例—

- (1) 学会員を対象に1992年5月から6月にかけて行った生涯教育文献調査の回答をもとに、1991年に発行された文献を収録した。
- (2) 領域別の整理は執筆者自身による回答を尊重し、複数回答のものは、一番最初にあげられた領域のみを採用した。
- (3) 領域は次のとおりである。
- | | |
|------------------|----------------------|
| 1 生涯教育一般 | 7 生涯教育と学校教育 |
| 1-a 生涯教育の理念 | (学校改革・学校開放も含む) |
| 1-b 生涯教育の歴史 | 8 生涯教育と地域社会 |
| 1-c 生涯教育の内容 | 9 生涯教育と企業内教育 |
| 1-d 生涯教育の方法 | 10 生涯教育と放送・通信教育 |
| 1-e 自己(管理的)学習論 | 11 生涯教育と関連教育施設 |
| 1-f ライフ・サイクル論 | (生涯教育センター・社会教育センター・ |
| 1-g 学習社会論 | 公民館・文化センターなど諸施設論を含む) |
| 1-h その他 | 12 学習情報・相談 |
| 2 生涯教育と青少年教育 | 13 人材活用 |
| 3 生涯教育と成人教育 | 14 生涯教育と行政施策 |
| (婦人教育も含む) | (答申・報告書等も含む) |
| 4 生涯教育と高齢者教育 | 15 生涯教育の推進事例 |
| 5 生涯教育と社会体育・スポーツ | 16 諸外国の生涯教育 |
| 6 生涯教育と家庭教育 | 17 その他 |
- (4) 文献は各領域ごとに1～Ⅵに類別した。さらに執筆者(著者、翻訳者、編者)を50音順とした。
- (5) 記載事項は次のとおりである。
- 〈単行本〉①編著者名②書名③発行所名
- 〈雑誌・報告書等の論文・記事〉①執筆者名②標題③所収誌名④巻・号⑤発行所名⑥所収頁
- (6) 頁数の表記は次のとおりとした。
- 3～5頁→3—5頁

1. 生涯教育一般

I 著 書

- ・池木清,『女性の教育と職業』,北樹出版,178頁。
- ・瀬沼克彰,『余暇時代をむかえてー豊かさとゆとりの創造』,日本広報協会,64頁。
- ・瀬沼克彰,『余暇の生涯学習化への挑戦』,ぎょうせい,256頁。
- ・瀬沼克彰,『生涯学習社会への接近』,大明堂,251頁。
- ・西村美東士,『生涯学習か・く・ろ・んー主体・情報・迷路を遊ぶー』,学文社,237頁。
- ・馬田力,『子育て・学びの原理』,第一法規,345頁。
- ・佐野豪,『すばらしい親子関係のための親業発想転換法』,泰流社,217頁。

II 編 書

- ・香川正弘,『生涯学習概論』,東洋館出版社。
- ・島田雅治,『豊かに美しく生きるー生涯学習20講ー』,教育開発研究所,260頁。
- ・辻功,伊藤俊夫,吉川弘,山本恒夫,『概説生涯学習』,第一法規,233頁。
- ・三浦清一郎,「生涯学習とコミュニティ戦略」,三浦清一郎,『生涯学習とコミュニティ戦略』,全日本社会教育連合会,10-49頁。

IV 雑誌論文

- ・瀬沼克彰,「学校5日制にむけて」,『月間観光』5月号,日本観光協会,34-38頁。
- ・山本恒夫,「生涯学習成果の評価の現状と課題」,『教育と情報』No.400,文部省,2-7頁。
- ・山本恒夫,「学習成果の評価に関する考え方と方法」,『社会教育』第46巻第6号,全日本社会教育連合会,8-13頁。
- ・山本恒夫,「生涯教育と社会教育」,教職研修総合特集『新生涯教育読本』,教育開発研究所,162-169頁。
- ・浅井経子,「生涯学習領域における学習成果の評価」,『淑徳短期大学研究紀要』第30号,淑徳短期大学,181-196頁。
- ・浅井経子,「学習成果の評価に関する調査報告」,『社会教育』46巻6号,全日本社会教育連合会,42-47頁。

- ・浅井経子,「生涯教育とスポーツ・文化活動」,教職研修増刊特集号№20『新生涯教育読本』,教育開発研究所,186-193頁。

V 編纂書論文

- ・山本恒夫,「理論体系と研究方法－生涯学習研究のために－」,筑波大学社会教育学研究室編『生涯学習研究－辻功先生退官記念論文集－』,同研究室,31-49頁。
- ・山本恒夫,「生涯学習推進体制と社会教育」,伊藤俊夫,吉川弘,山本恒夫編『社会教育の基礎』,文教書院,16-20頁。
- ・山本恒夫,「生涯学習推進の現状と課題」,国立教育研究所編『わが国における生涯学習の現状と課題』,同研究所,1-16頁。
- ・山本恒夫,「学習成果の評価と活用」,辻功,伊藤俊夫,吉川弘,山本恒夫編著『概説生涯学習』,第一法規,209-233。
- ・野村佐和子,「ファジィ理論による生涯学習援助システムの研究－長野県茅野市の場合－」,日本生涯教育学会編『日本生涯教育学会年報第12号 生涯学習援助方式の設計』,同学会,167-181頁。
- ・野村佐和子,「生涯学習援助システム研究の必要性について」,筑波大学社会教育学研究室編『生涯学習の研究』,同研究室,109-136頁。
- ・野村佐和子,「市町村レベルの生涯学習援助システム・モデルの研究－ファジィシステム・アプローチによる一般モデルの構築－」,筑波大学大学院博士課程教育学研究科教育学研究集録第15集,同研究科,57-67頁。
- ・浅井経子,「生涯学習支援システム」,辻功,伊藤俊夫,吉川弘,山本恒夫編著『概説生涯学習』,第一法規,60-74。

1-a 生涯教育の理念

IV 雑誌論文

- ・伊藤俊夫,「生涯学習と社会教育とのかかわり」,『社教情報』№25,全日本社会教育連合会,2-5頁。
- ・伊藤俊夫,「リカレント学習の日本的個性」,『社会教育』№541,全日本社会教育連合会,14-20頁。
- ・猿田真嗣,「戦後日本における『近代的市民』形成論の展開－社会思想と社会教育政策の分析から－」,『徳島大学大学開放実践センター紀要 第2巻』,徳

島大学大学開放実践センター，27－39。

- ・高桑康雄，「情報化社会と生涯教育」，教育開発研究所編『新生涯教育読本』（読本シリーズ20），教育開発研究所，314－319頁。
- ・西村美東士，「個の深みを支援する新しい社会教育の理念と技術」（その1），『昭和音楽大学研究紀要』10号，昭和音楽大学，135－150頁。

V 編纂書論文

- ・岡本包治，「生涯学習とはどんなことですか，なぜ必要ですか」，岡本包治監修 福留強編著『生涯学習まちづくりQ&A』，第一法規出版，3－6頁。
- ・吉川弘，「社会教育の意義」，伊藤俊夫，吉川弘，山本恒夫編『社会教育の基礎』，文教書院，11－16頁。

1－b 生涯教育の歴史

V 編纂書論文

- ・前田寿紀，「曉烏敏にみる教育者像」，『生涯学習の研究－辻功先生退官記念論文集－』，筑波大学教育学系社会教育学研究室，51－62。
- ・前田寿紀，「二宮尊徳翁五十年記念会」発起人による報徳社視察・調査」，『金沢大学大学教育開放センター紀要』第11号，金沢大学大学教育開放センター，79－114頁。

1－c 生涯教育の内容

IV 雑誌論文

- ・赤尾勝己，「生涯学習社会における「発達課題」に関する一考察－「生涯教育」から「生涯学習」への重心移動の中で－」，『帝京技術科学大学紀要』第3巻第2号，帝京技術科学大学，65－78頁。
- ・猿田真嗣，「現代の文化ニーズと文化活動－その世代別特徴」，『社会教育』第46巻1546号，全日本社会教育連合会，24－25頁。
- ・高桑康雄，「生活の情報化と教育の問題－情報リテラシーとその育成をめぐる－」，『家庭科学』58－1，財団法人日本女子社会教育会，12－18頁。
- ・瀬沼克彰，「生涯学習の推進対策」，『本の窓』6月号，小学館，24－27頁。

- ・池田秀男,「生涯学習プログラム開発の基礎理論」,『広島大学教育学部紀要』第1部第39号,広島大学,53-63頁。

1-d 生涯教育の方法

Ⅳ 雑誌論文

- ・伊藤俊夫,「ボランティアリーダーの研修」,『リーダーの友』No153,ガールスカウト日本連盟,11-12頁。
- ・伊藤俊夫,「リーダーとしての役割」,『キャンパスニュースPARTⅡ』No5,東京家政大学,18-24頁。
- ・高桑康雄,「メディアの現状と生涯学習への活用」,『社会教育』537号,全日本社会教育連合会,7-15頁。

Ⅴ 編纂書論文

- ・岡本包治,「フェスティバルの意義と評価」,『第2回生涯学習フェスティバルのすべて』,第一法規出版,12-16頁。
- ・坂本登,「生涯学習機関のネットワーク化」,井内慶次郎編『生涯学習を振興するための行政』,財全日本社会教育連合会,84-93頁。
- ・坂本登,「地域における生涯学習ネットワーク」,『日本生涯教育学会年報』第12号,日本生涯教育学会,77-90頁。
- ・角替弘志,「資格の体系化」,真野宮雄編著『生涯学習体系論』,東京書籍,158-170頁。
- ・平沢茂,「学習メディアの開発と活用」,真野宮雄編著『生涯学習体系論』,東京書籍,185-195頁。
- ・前田寿紀,「学習要求把握のための調査」伊藤俊夫,吉川弘,山本恒夫編『社会教育の基礎』,文教書院,111-116頁。
- ・吉川弘,「講座の学習形態展開上の視点」,伊藤俊夫,吉川弘,山本恒夫編『社会教育の基礎』,文教書院,60-66頁。
- ・吉川弘,「社会教育の方法の特色」,伊藤俊夫,吉川弘,山本恒夫編『社会教育の基礎』,文教書院,55-60頁。
- ・吉川弘,「自律的学習としての個人学習の援助」,伊藤俊夫,吉川弘,山本恒夫編『社会教育の基礎』,文教書院,73-80頁。
- ・吉川弘,「生涯学習の方法・形態」,辻功,伊藤俊夫,吉川弘,山本恒夫編『概

『説生涯学習』，第一法規，105－208頁。

1－g 学習社会編

I 著 書

- ・佐野豪，『生涯学習と余暇ライフ』，泰流社，201頁。

IV 雑誌論文

- ・高桑康雄，「情報化社会と生涯教育」，『新生涯教育読本』（読本シリーズ）20，教育開発研究所，314－319頁。

V 編纂書論文

- ・池田秀男，「生涯学習のまちづくりと生涯学習体系の構築」，川野辺敏編『わが国における生涯学習の現状と課題』，国立教育研究所，73－113頁。

1－h その他

V 編纂書論文

- ・吉川弘，「指導者の意義と役割」，伊藤俊夫，吉川弘，山本恒夫編『社会教育の基礎』，文教書院，157－161頁。

2．生涯教育と青少年教育

I 著 書

- ・福原昭三，『漁村青年は生きている』，函館短期大学事務局，98頁。

II 編 書

- ・斎藤哲郎，丹橋明男編著『すぐに役立つ野外活動プログラム集』，黎明書房，12－23頁，47－64頁。

Ⅳ 雑誌論文

- ・坂本登,「青少年の健全育成と世代間交流の意義」,『新潟県教育月報』第42巻第6号,新潟県教育委員会,6-9頁。
- ・高桑康雄,「生活の情報化と教育の問題ー情報リテラシーとその育成をめぐるー」,『家庭科学』58-1,日本女子社会教育会家庭科学研究所,12-18頁。
- ・角替弘志,「こどもの性格形成と遊び」,『SRJ』第25号,財静岡総合研究機構,6-9頁。
- ・角替弘志,「“ふるさと”学習の意義を考える」,『社会教育』第46巻1月号(第535号),全日本社会教育連合会,7-12頁。
- ・由利忠二郎,「団体技術講座」,『あきた青年広論』第58号,財秋田県青年会館,54-55頁。

Ⅴ 編纂書論文

- ・蛭田道春,「青少年期の学習」,辻,伊藤,吉川,山本(編)『概説生涯学習』,第一法規,154-163頁。
- ・保田正毅,「青少年の成長に即した社会参加のあり方について」総務庁青少年対策本部,『青少年の社会参加促進等をめぐる課題等に関する調査研究』,総務庁青少年対策本部,1-18頁。
- ・山本恒夫,「若者に魅力ある青年の家をめざして」,全国青年の家協議会編『全国青年の家等施設代表者(所長等)会議報告書』(平成3年度),全国青年の家協議会,8-21頁。

Ⅵ 調査報告

- ・斎藤哲郎,「子供たちにもっと直接体験の機会を」,青少年教育活動研究会調査報告書『子供たちの自然体験・生活体験等に関する調査研究』,青少年教育活動研究会,5-17頁。
- ・斎藤哲郎,「調査結果にみる少年たちの活動の実態」,『日常生活圏における現代青少年の学校外活動に関する調査研究』,青少年教育活動研究会,5-18頁。
- ・佐藤晴雄,「児童・生徒の地域生活と大人との関係」,『大田区における青少年の意識・行動に関する調査報告書』(代表,萩原元昭),大田区教育委員会,35-61頁。
- ・佐藤晴雄,「高校生の生活と欲求対象」,『大田区における青少年の意識・行動

- に関する調査報告書』(代表, 萩原元昭), 大田区教育委員会, 72-75頁。
- ・萩原元昭, 『大田区における青少年の意識・行動に関する調査報告書』, 大田区教育委員会, 146-157頁, 171-177頁。

3. 生涯教育と成人教育

I 著 書

- ・蛭田道春, 『グループ活動と生涯学習』, 埼玉県県民活動総合センター, 223頁。

IV 雑誌論文

- ・神部純一, 「学習需要における道具志向と表出志向の概念」, 中国四国教育学会編『教育学研究紀要(第一部)』(36巻), 中国四国教育学会, 206-211頁。
- ・瀬沼克彰, 「働き盛り世代の生涯学習」, 『教育と情報』4月号, 文部省, 2-7頁。
- ・蛭田道春, 「生涯教育システムの動向と課題」, 『日本生涯教育学会年報』第12号, 日本生涯教育学会, 105-110頁。

V 編纂書論文

- ・藤岡英雄, 「学習者の特性と学習課題」, 倉内史郎編『社会教育計画』, 学文社, 41-69頁。

VI 調査報告

- ・高野由美子, 「イギリスの成人教育の現状-婦人の自己開発コースを中心に-」, 国際婦人教育振興会『平成2年度調査研究報告書イギリス』, 国際婦人教育振興会, 9-27頁。
- ・原芳男, 高橋保幸, 山本譲, 田中雅文, 『川崎市市民の学習意識調査報告書』, (財)川崎市生涯学習振興事業団川崎市教育委員会, 104頁。
- ・伴恒信, 「生涯学習需要全国調査」, 『生涯フォーラム』1991年4月および5月号, (財)社会教育協会, 32-38頁, 32-39頁。

4. 生涯教育と高齢者教育

Ⅳ 雑誌論文

- ・岡本包治,「高齢者も「新人」となる時代」,『ライフ・ラーニング』No13,生涯学習開発財団,41-44頁。

Ⅴ 編纂書論文

- ・坂本登,「高齢者と生涯学習」,平成2年度研究紀要『生涯学習の推進と諸問題』'91 20, (財)日本教材文化研究財団,58-63頁。
- ・横澤厚彦,「高齢者の生きがいと生涯学習」,『日本生涯教育学会年報』第12号,日本生涯教育学会,137-152頁。

Ⅵ 調査報告

- ・坂本登,「高齢者教室」,『中高年齢者を対象にした学習機会提供に関する実態調査』, (財)日本余暇文化振興会,19-32頁。

5. 生涯教育と社会体育・スポーツ

Ⅳ 雑誌論文

- ・瀬沼克彰,「生涯学習時代のスポーツ考現学」,『体育科教育』10月号,大修館書店,18-21頁。

6. 生涯教育と学校教育

Ⅳ 雑誌論文

- ・萩原元昭,「子どもの要求に適應する家族の実態と援助のシステム」,『教育と情報』No402,文部省大臣官房調査統計企画課,12-15頁。
- ・平沢茂,「生涯学習と学校の役割」,『総合教育技術』第45巻第14号,22-23頁。
- ・平沢茂,「生涯学習社会における学校」,下村哲夫編『教育の制度と経営—社会の中の学校』,文教書院,107-121頁。

V 調査報告

- ・ 串田稔光, 和田ふゆ子, 『家庭教育についての親の学習に関する研究－就学前の子を持つ親を対象として－』, 東京都立教育研究所, 52頁。

7. 生涯教育と学校教育

I 著 書

- ・ 佐々木實, 『生涯学習時代の学校開放・大学開放』, (財)全日本社会教育連合会, 1－150頁。

IV 雑誌論文

- ・ 安心院光義, 「教育の活性化をはかる学校教育と社会教育の連携について」, 大分大学経済学部『地域教育中津江研修所報』, 大分大学教育学部教育研究所, 8－頁。
- ・ 池木清, 「卒業生の「女性と職業」観の推移と短大時代を振り返っての所感」, 『女子教育研究』第7号, 日本橋女学館短期大学, 21－36頁。
- ・ 池木清, 「女子高校生の進路動向の変化と女子高等教育機関の対応策」, 『女子教育研究』第6号, 日本橋女学館短期大学, 1－23頁。
- ・ 池木清, 「女子短大時代に形成された職業継続観は卒業後に持続するか」, 『女子教育研究』第6号, 日本橋女学館短期大学, 25－41頁。
- ・ 池木清, 「女子短大卒業期の意識と授業との関わり」, 『女子教育研究』第7号, 日本橋女学館短期大学, 1－19頁。
- ・ 池田秀男, 「生涯学習時代に向けた大学と地域社会の結びつき」, 文部省編『文部時報』No1380, ぎょうせい, 22－25頁。
- ・ 池田秀男, 「地域の活性化と大学の役割」, 文部省大臣官房調査統計企画課編『教育と情報』No399, 第一法規, 2－7頁。
- ・ 上田進, 「生涯学習における小学校教育の役割」, 第23回『教育研究論文集』, 柏崎市教育委員会, 127－132頁。
- ・ 佐々木實, 「生涯教育と学校開放－その理念と展望」, 東洋英和女学院大学, 『人文・社会科学論集』第4号, 東洋英和女学院大学, 19－46頁。
- ・ 清水一彦, 「学校五日制」, 『教育思潮読本』, 教育開発研究所, 240－243頁。
- ・ 清水一彦, 「学校五日制と生涯教育」, 『新生涯教育読本』, 教育開発研究所, 296

－301頁。

- ・田中雅文,「地域の学習拠点としての学校」,『兵庫教育』No.491, 兵庫県立教育研修所, 4－9頁。
- ・西村美東士,「社会教育の新しい展開からみた学校週5日制」,『季刊教育法』86号, エイデル研究所, 27－33頁。
- ・萩原元昭,「学校を活かす五日制」,『悠』第8巻2号, ぎょうせい, 18－21頁。
- ・藤岡英雄,「大学公開講座への地域住民の関心と潜在的需要の考察」,『徳島大学大学開放実践センター紀要』第2巻, 徳島大学大学開放実践センター, 81－99頁。
- ・山本恒夫,「生涯学習推進に果たす学校の役割」,『学校経営』第36巻第7号, 第一法規, 15－22頁。
- ・吉川弘,「保護者会, P T A活動に取り組む基本方針」,『教職研修総合特集』No.73, 教育開発研究所, 198－203頁。

V 編纂書論文

- ・市川昌,「生涯学習と学校」,辻功, 伊藤俊夫, 吉川弘, 山本恒夫編『概説生涯学習』, 第一法規, 12, 41－134頁。
- ・福原昭三,「函館短期大学の目指す生涯学習」, 横澤厚彦編『学習社会の実現を目指して』, 日本生涯教育学会北海道支部, 173－182頁。
- ・堀井啓幸,「将来, 考えられる学校経営の具体像」, 西村文男, 天笠茂編『小学校学校経営実践事典』, 教育出版, 22－43頁。
- ・前田寿紀,「放送利用の金沢大学公開講座についての調査」報告,『研究報告』第38号, 放送教育開発センター, 160－182頁。
- ・吉川弘,「学校教育と社会教育施設」, 埼玉県教育委員会『社会教育施設での学習』, 埼玉県教育委員会, 2－12頁。

VI 調査報告

- ・田中雅文,『神奈川の大学における生涯学習関連事業実施状況調査結果』, 神奈川県教育庁, 18頁。
- ・前田寿紀, 講座修了時調査の結果,「放送利用の大学公開講座受講生の視聴回数に及ぼす要因」,『平成元年度 放送利用の大学公開講座に関する実施状況調査研究等報告書』, 金沢大学, 39－123頁。

8. 生涯教育と地域社会

Ⅱ 編 書

- ・岡本包治監修，福留強編著，『生涯学習まちづくりQ & A』，第一法規出版，1－230頁。
- ・瀬沼克彰，『新しい地域文化戦略』，第一法規，249頁。

Ⅳ 雑誌論文

- ・池田秀男，「生涯学習振興法体制の整備と地域生涯学習の推進」，『月刊公民館』406号，全国公民館連合会，6－14頁。
- ・瀬沼克彰，「地域づくりと文化活動」，『社会教育』12月号，全日本社会教育連合会，18－22頁。
- ・伴恒信，「生涯学習の県別診断」，『生涯フォーラム』1991年1月号および2月号，(財)社会教育協会，34－39頁，30－36頁。
- ・山本恒夫，「地域の生涯学習ネットワーク」，『日本教材文化研究財団研究紀要』第20号，(財)社会教育協会，42－47頁。

Ⅴ 編纂書論文

- ・池田秀男，神部純一，山田誠，岸本陸久，「地域生涯学習推進戦略の研究」，岡本包治，池田秀男，伊藤俊夫編『生涯学習推進計画』，第一法規，180－206頁。
- ・伊藤俊夫，「まちづくり政策と生涯学習構想」，岡本包治，池田秀男，伊藤俊夫編『生涯学習推進計画』，第一法規，92－112頁。
- ・田中雅文，「わが国の自由時間教育の実情（提供者の立場）－地域」，『自由時間教育（余暇学習）に関する理論的解明』，(財)日本余暇文化振興会，94－101頁。

Ⅵ 調査報告

- ・野村佐和子，「市民の学習要求」，筑波大学教育社会学習研究室編『地域生活課題と学習ニーズに関する調査報告書』，筑波大学教育社会学研究室，102－121頁。
- ・萩原元昭，『会社人間を地域人間にする方法』，埼玉県県民活動総合センター，7－11頁。

- ・原義彦,「市民の地域における学習活動参加」,筑波大学教育社会学研究室編『地域生活課題と学習ニーズに関する調査報告書』,筑波大学教育社会学研究室,78-87頁。

9. 生涯教育と企業内教育

Ⅳ 雑誌論文

- ・瀬沼克彰,「企業内教育と企業の文化戦略」,『社会教育』4月号,全日本社会教育連合会,54-58頁。

Ⅴ 編纂書論文

- ・池田秀男,「民間企業組織における生涯学習」,『日本教材文化研究財団研究紀要20』,日本教材文化研究財団,64-71頁。

10. 生涯教育と放送・通信教育

Ⅳ 雑誌論文

- ・大串兎紀夫,「講座番組はどのように利用されているかーその1・利用状況ー」,『NHK放送研究と調査』第41巻10号,日本放送出版協会,38-47頁。
- ・大串兎紀夫,「講座番組はどのように利用されているかーその2・利用の実態ー」,『NHK放送研究と調査』第41巻12号,日本放送出版協会,48-57頁。

Ⅴ 編纂書論文

- ・藤岡英雄,猿田真嗣,「放送利用学習における学習補助情報の効果に関する研究」,『平成2年度放送利用の大学公開講座テーマ研究報告書』,放送教育開発センター,203-229頁。

11. 生涯教育と関連教育施設

I 著 書

- ・角替弘志,『青少年教育施設の意義と課題』,国立オリンピック記念青少年総合センター, 34頁。

IV 雑誌論文

- ・岡本包治,「新しい地域づくりと公民館ー現代の地域づくりと公民館の役割ー」,『月刊公民館』No.405, 全国公民館連合会, 28ー31頁。
- ・岡本包治,「生涯学習施設ネットワーク化の視点と課題」,『社会教育』第46巻 542号, 全日本社会教育連合会, 10ー15頁。
- ・瀬沼克彰,「カルチャーセンターの現状と展望」,『自由時間研究』No.10, 日本レクリエーション協会, 38ー43頁。
- ・瀬沼克彰,「生涯学習の基礎整備は進んでいるか」,『教育ジャーナル』8月号, 学研, 23ー26頁。

V 編纂書論文

- ・瀬沼克彰,「生涯学習拠点としてのカルチャーセンター」,『研究紀要』No.20, 日本教材文化開発財団, 78ー85頁。
- ・原義彦,「公民館利用の経営診断学的研究の可能性」,筑波大学社会教育学研究室編『生涯学習の研究』,筑波大学社会教育学研究室, 137ー162頁。
- ・蛭田道春, 社会教育の評価,「機能からみた社会教育施設」,伊藤, 吉川, 山本(編)『社会教育の評価』, 文教書院, 122ー135頁, 138ー14頁。

VI 調査報告

- ・有馬宏實,「博物館活動に関する市民の関心」,『調布市博物館市民意識調査報告書』, 調布市郷土博物館, 47ー58頁。
- ・稻生勁吾,「新博物館に対する市民の関心, 新博物館構想にあたって考慮すべき点」,『調布市博物館市民意識調査報告書』, 調布市郷土博物館, 59ー74頁, 78ー85頁。
- ・岡田純一,「他の博物館に対する市民の利用経験および意識」, 調布の特色・名

- 所」、『調布市博物館市民意識調査報告書』、調布市郷土博物館、42－46頁、75－77頁。
- ・小池茂子、「郷土博物館に対する市民の利用経験及び意識」、『調布市博物館市民意識調査報告書』、調布市郷土博物館、13－26頁。
 - ・瀬沼克彰、「カルチャーセンター事業所の概要」、『民間カルチャー事業の実態調査』、民間カルチャー事業協議会、9－28頁。
 - ・田中雅文、「講座の実態」、『民間カルチャー事業の実態調査』、全国民間カルチャー事業協議会、41－53頁。
 - ・宮之原早苗、「被調査者の概況」、『調布市博物館市民意識調査報告書』、調布市郷土博物館、5－12頁。
 - ・吉田裕之、「実篤記念館に対する市民の利用経験及び意識」、『調布市博物館市民意識調査報告書』、調布市郷土博物館、27－41頁。

12. 学習情報・相談

Ⅱ 編 著

- ・諫山禎一郎、「社会人入試制度の概要」、北野生涯教育振興会編『大学院・大学・短大社会人入試ガイド』、ぎょうせい、7－32頁。
- ・財団法人 北野生涯教育振興会、「社会人入試制度の概要」、『大学・大学・短大社会人入試ガイド』、ぎょうせい、7－30頁。

Ⅳ 雑誌論文

- ・蛭田道春、「情報提供のための学習相談」、『社会教育』46巻3号、全日本社会教育連合会、43－49頁。
- ・蛭田道春、「生涯学習援助システムの構築－人材情報の場合－」、『大正大学研究紀要』76輯、大正大学、173－194頁。
- ・平沢茂、「生涯学習と学習情報提供システム」、『社会教育』（福島県教育委員会）、第274号、2－5頁。
- ・平沢茂、「学習情報提供、学習相談ネットワーク」、辻・伊藤・吉川・山本編著『概説生涯学習』、第一法規、90－100頁。

Ⅴ 編纂書論文

- ・市川昌、「学習情報提供と学習相談」、伊藤俊夫、吉川弘、山本恒夫共編『社会

教育の基礎』, 文教書院, 81-87頁。

13. 人材活用

V 編纂書論文

- ・三浦清一郎, 「民間団体の生涯学習運動の1モデルー宗像市「市民学習ネットワーク」事業ー」, 平成2年度『研究紀要』第20号, 財団法人日本教材文化研究財団, 72-77頁。
- ・山本恒夫, 「生涯学習指導者の養成・研修とネットワーク化」, 井内慶次郎編『生涯学習を振興するための行政』, 全日本社会教育連合会, 94-102頁。

VI 調査報告

- ・田中雅文, 「ボランティア養成と人材活用」, 『中高年齢者を対象にした学習機会提供事業に関する実態調査』, (財)日本余暇文化振興会, 33-45頁。

14. 生涯教育と行政施策

II 編 書

- ・岡本包治, 池田秀男, 伊藤俊夫, 『生涯学習推進計画』, 第一法規, 1-229頁。
- ・山形県(生涯学習・学事課), 『山形県生涯学習振興計画』, 山形県, 109頁。

IV 雑誌論文

- ・池田秀男, 「生涯学習振興整備法と社会教育職員の専門性」, 『社教ひろしま』No. 37, 広島県社会教育委員連絡協議会, 5-9頁。
- ・池田秀男, 岡田龍樹, 山田誠, 神部純一, 岸本陸久, 金星一, 「地域生涯学習推進計画策定に関する調査研究」, 中国四国教育学会編『教育学研究紀要』第36巻第一部, 中国四国教育学会, 218-229頁。
- ・伊藤俊夫, 「生涯学習関係の法と行政」, 辻功, 伊藤俊夫, 吉川弘, 山本恒夫編『概説生涯学習』, 第一法規, 42-59頁。
- ・伊藤俊夫, 「生涯学習推進と社会教育行政」, 伊藤俊夫, 吉川弘, 山本恒夫編『社会教育の基礎』, 文教書院, 183-201頁。
- ・田中雅文, 「市区町村における生涯学習推進の現状と課題」(上, 下), 『教育と

情報』No.401, 402, 第一法規出版, 34-37頁, 34-39頁。

- ・蛭田道春, 「社会教育の課題」, 『社教情報』No.25, 全国社会教育委員連合, 6-10頁。
- ・山形県(山形県生涯学習人材育成機構, 「生涯学習に関する意識調査」報告書, 山形県, 84頁。

V 編纂書論文

- ・池田秀男, 岡田龍樹, 山田誠, 神部純一, 岸本睦久, 金星一, 「地域生涯学習推進計画策定に関する調査研究」, 中国四国教育学会編『教育学研究紀要』第1部第36巻, 中国四国教育学会, 218-229頁。
- ・岡本包治, 「教育委員会の生涯学習振興への取り組み」, 『日本教材文化研究財団研究紀要』vol.20, 日本教材文化研究財団, 28-33頁。
- ・岡本包治, 「生涯学習推進計画の意義」, 岡本, 池田, 伊藤編著『生涯学習推進計画』, 第一法規出版, 2-10頁。
- ・瀬沼克彰, 「国の生涯学習推進の現状と課題」, 『わが国における生涯学習の現状と課題』, 国立教育研究所, 251-263頁。
- ・瀬沼克彰, 「生涯学習推進の現状と課題」, 『生涯学習情報年鑑』No.2, 旺文社, 17-21頁。
- ・角替弘志, 「地域生涯学習推進計画」, 岡本包治, 池田秀男, 伊藤俊夫編『生涯学習推進計画』, 第一法規, 114-127頁。
- ・西村美東士, 「地方自治体の役割-学習プログラム作成の視点からとらえる-」, 倉内史郎編『社会教育計画』, 学文社, 144-168頁。
- ・平沢茂, 「学習サービス行政の仕事」, 倉内史郎編著『社会教育計画』, 学文社, 105-125頁。
- ・蛭田道春, 岡本包治(監修), 『生涯学習推進体制はなぜ必要か等』, 日常出版, 31-46頁, 69-73頁。
- ・前田政男, 「軌道にのってきた生涯学習まちづくり」, 『日本生涯教育学会年報』第12号, 日本生涯教育学会, 183-188頁。
- ・山本恒夫, 「計画モデルと生涯学習推進計画」, 岡本包治, 池田秀男, 伊藤俊夫編著『生涯学習推進計画』, 第一法規, 28-34頁。

VI 調査報告

- ・池田秀男, 『東広島市生涯学習のまちづくり基礎調査』, 広島県東広島市教育委員会, 1-166頁。

- ・池田秀男,『東広島市高齢者福祉基本計画に関する答申』,東広島市高齢者福祉基本計画策定委員会,東広島市,1-49頁。
- ・猿田真嗣,「生涯学習振興における都道府県教育委員会の課題ー総合調整機構を中心にー」,高倉翔研究代表『教育委員会制度の研究』,昭63~平2年度科学研究費補助金研究成果報告書,47-70頁。
- ・田中雅文,田中美子,「生涯学習の事業内容(都道府県・指定都市)」『余暇実践としての生涯学習に関する調査研究』,全国余暇行政研究協議会,52-78頁。
- ・伴恒信,『平成2年度くらしの中の学習白書』,(財)社会教育協会,15-108頁。

15. 生涯教育の推進事例

Ⅱ 編 書

- ・岡本包治監修,『生涯学習まちづくり推進委員の手引き』,日常出版,1-158頁。
- ・岡本包治,蛭田道春(監修),「かながわの生涯学習ー活動事例編ー」,神奈川県立婦人総合センター,94頁。

Ⅵ 調査報告

- ・釧路短期大学生涯教育センター編,「標茶町との提携を中心とした釧路短期大学生涯教育年報 平成2年度」,釧路短期大学生涯教育センター・標茶町教育委員会,13頁。

16. 諸外国の生涯教育

Ⅳ 雑誌論文

- ・赤尾勝己,「アメリカの生涯学習の動向」,『専修教育』No12,(財)専修学校教育振興会,6-7頁。
- ・斎藤哲瑯,「Ⅲ 推進基盤としての施設」,岡本包春,池田秀男,伊藤俊夫編著『生涯学習推進計画』,第一法規,80-92頁。
- ・清水一彦,「アメリカにおける生涯学習成果の評価に関する報告」,『社会教育』vol.46-6, No540,全日本社会教育連合会,36-40頁。
- ・清水一彦,「アメリカにおけるパートタイムスチューデント」,『教育と情報』No

- 397, 文部省調査統計企画課, 8-15頁。
- ・角替弘志, 「イギリスにおける学校後教育の課題」, 『静岡大学教育学部研究報』(人文・社会科学編) 第41号, 静岡大学教育学部, 303-316頁。
 - ・伴恒信, 「アメリカの生涯学習事情」, 『地域開発ニュース』234号, 東京電力, 12-16頁。

V 編集書論文

- ・清水一彦, 「アメリカにおける生涯学習体系の特色」, 真野宮雄編著『生涯学習体系論』, 東京書籍, 244-255頁。
- ・高野由美子, 「イギリスの成人教育—その構造と最近の動向を中心に—」, カリタス女子短期大学研究紀要『CARITAS』第25号, カリタス女子短期大学, 57-78頁。
- ・角替由弥子, 「イギリスにおける義務教育終了後の教育機会の再編成—マックファーレン委員会報告「16-19歳の者に対する教育」を中心として—」, 『生涯学習の研究—辻功先生退官記念論文集』, 筑波大学社会教育学研究室, 87-107頁。
- ・角替由弥子, 「イギリスにおける継続教育カレッジの拡充—1980年代におけるカレッジの規模の拡大を中心として—」, 『日本生涯教育学会年報』第12号, 日本生涯教育学会, 153-166頁。
- ・角替由弥子, 「1980年代のイギリスにおける継続教育カレッジの再編成とコースの多様化」, 筑波大学大学院博士課程, 教育学研究科『教育学研究集録』第15集, 筑波大学教育学研究科, 43-55頁。

17. その他

II 編 書

- ・森隆夫, 「“らしさ”の不易と流行」, 『豊かな個性—男らしさ・女らしさ・人間らしさ—』, ぎょうせい, 7-23頁。
- ・斎藤幸一郎, 「男らしさ女らしさ—所与・期待・創造」, 『豊かな個性—男らしさ・女らしさ・人間らしさ』, ぎょうせい, 189-203頁。

IV 雑誌論文

- ・「在宅障害者と社会教育」, 『療育の窓』No.79, (社福法人) 全国心身障害者福祉

財団，22－24頁。

V 編纂書論文

- ・藤岡英雄，「計画のための調査，資料の活用」，倉内史郎編『社会教育計画』，学文社，169－181頁。